

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止に関する当校の取り組みについて

令和2年5月20日

当校では、東京・埼玉・千葉と隣県にある茨城県内の動物系の専門教育機関として、学生・保護者の皆様・教職員の健康を第一に考え、校舎入口に手指用の消毒液の設置に加え、自動体温測定カメラシステムを導入しております。

また、昼夜問わず校舎入口は施錠をし、外部より新型コロナウイルスはもとより、その他感染症の原因となり得る病原性微生物等を持ち込まないよう徹底をしております。

つきましては、来校されるお客様におかれましては、校舎入口に設置しているインターフォンにて受付スタッフをお呼び出しいただき、上記の感染症対策にご協力の上、校舎内へお入りいただきますようお願い申し上げます。



※自動体温測定カメラシステム

～授業について～

県内の緊急事態宣言の解除及び自粛要請のstageの緩和を受け、学生の授業・実習は再開をいたしておりますが、予断は許されない状況下にありますため、大人数が一堂に会すことのないよう、上記感染症対策を徹底した上での分散登校に加えて、オンラインを活用した授業を引き続き行っております。

つきましては、学生・保護者の皆様におかれましては、ご不便をおかけいたしますが、学生の皆様の健康を第一に考えた結果の措置でありますことをご了承の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、分散登校・オンライン授業の実施により規定の時間数に届かない授業につきましては、長期休暇等を一部縮小する等し、補習等を行うことで学修への支障が出ないように、努めて参ります。